

## 願書等の記入の仕方に関する共通留意事項

- 1 願書、志願理由書の「〇〇高等学校長様」の欄、願書の「志願校」欄、調査書の志願校名、既受験校名の欄など、いずれにおいても、高等学校名を書く際は、「長崎県立」は書かず、「壱岐高等学校」と記入する。
- 2 願書・調査書の志願者及び保護者の氏名及び住所は、「住民票」のそれに一致させる。また、異体字に注意する。
- 3 願書・調査書の志願者及び保護者の住所欄は、市または郡から書く。ただし、県外の者については都道府県名から記入する。
- 4 願書の「志願者の略歴」欄の小・中学校名は、「〇〇市立」「〇〇郡〇〇町立」から記入する。
- 5 空欄への斜線の引き方については、以下のとおりとする。  
＜（留意事項）から抜粋＞
  - ・「行動の記録」「特別活動の記録」及び「各教科の記録」の各欄を除き、特に指示がない場合、記入事項がない欄は空欄とせず、斜線を引くこと。
  - ・斜線は、左上から右下、右上から左下のどちらでもよいとする。
  - ・斜線を引く欄が上下や左右に連続する場合、一括して斜線を引いてよい。
- 6 前期選抜特別選抜入学願書（A 特色／B 文化・スポーツ）ならびに志願理由書（B 文化・スポーツ）、後期選抜入学願書の欄も必ず記入する。壱岐高等学校には普通コースと東アジア歴史・中国語コースがあるので、「普通コース」または「東アジアコース」まで記入する。一般の入学願書の第2希望欄も空欄とせず、第2希望がない場合は斜線を入れる。東アジア歴史・中国語コースは「東アジアコース」と略すること。